

# 音楽科学習指導案

学 級 3年2組 (男子17名、女子14名 計31名)  
 指導者 教諭 伊藤 陽平

## 1 題材名

『ブルタバ』の音楽を形づくっている要素と曲想とのかかわりを感じ取り、曲が生まれた背景と関連付けて、作曲者の思いを想像しながら、よさや美しさを味わって聴こう。」  
 (教材名) 連作交響詩「わが祖国」から ブルタバ (モルダウ) B.スメタナ 作曲

## 2 題材の指導目標

- (1) 「ブルタバ」の音楽を形づくっている要素と曲想とのかかわりを理解して聴き、根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わう。
- (2) 「ブルタバ」の音楽の特徴をその背景となる文化・歴史と関連付けて理解して鑑賞する。

## 3 指導計画 (2時間)

時	主な学習活動と内容	評価規準	共通事項
1 本 時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ブルタバ」を聴き、オーケストラが標題を表現するために「ブルタバ」の音楽を形づくっている要素がどうなっているのかをメモやシートに記入し、全体で意見を共有する。</li> <li>・共有した意見やシートにまとめたことと照らし合わせながら「ブルタバ」を聴く。</li> <li>・課題に照らしながら振り返りをシートに記入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ブルタバ」の音楽を形づくっている音色、リズム、旋律、強弱と曲想との関わりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</li> <li>・「ブルタバ」の音楽を形づくっている音色、リズム、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じている。</li> </ul>	音色 リズム 旋律 強弱
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ブルタバ」の作曲された背景を知る。</li> <li>・学習したことを踏まえて「ブルタバ」を聴く。</li> <li>・前時のシートをもとに、曲の生まれた背景を踏まえて、「ブルタバ」について批評文を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ブルタバ」の音楽を形づくっている音色、リズム、旋律、強弱と曲想との関わりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</li> <li>・「ブルタバ」の音楽を形づくっている音色、リズム、旋律、強弱と曲想との関わりを感じ取りながら、その背景となる歴史と関連付けて理解して、解釈したり価値を考えたりし、根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</li> </ul>	音色 リズム 旋律 強弱

## 4 本時について

- (1) 課題 「音色・リズム・旋律・強弱に着目して、それらの働きからオーケストラが表現している情景を想像しよう！」
- (2) 指導目標
  - ・音楽を形づくっている要素と曲想とのかかわりを理解して聴き、根拠をもって批評するなどして、音楽の良さや美しさを味わう。【B鑑賞(1)ア】

(3) 評価規準

①音楽への関心・意欲・態度	④鑑賞の能力
・「ブルタバ」の音楽を形づくっている音色、リズム、旋律、強弱と曲想との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	・「ブルタバ」の音楽を形づくっている音色、リズム、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じている。

(4) 授業づくりのポイント

①「課題設定」について

本時の学習内容が生徒に十分に伝わるように、音楽の要素（音色、リズム、旋律、強弱）に着目すること、また、それらの働きから音楽の情景を想像するという課題を設定する。また課題設定に至る導入として、情景を想像しやすい映画音楽やゲーム音楽のオーケストラの演奏によるBGMを用い、生徒の学習に対する感心・意欲を引き出す。

②「まとめ・振り返り」

個人で知覚・感受したことを全体で意見交流し、まとめを行った上で、シートに個人で振り返りを行う。その際、課題に照らしてできたこと・気付いたこと・難しかったこと・他者の意見から学び・次時に生かしたいこと等が書かれるように確認する。

(5) 本時の展開

	・学習内容及び学習活動	○指導上の留意点	◇評価
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーケストラの演奏を聴き、場面やその情景を表現するために、音楽を形づくっている要素がどのような働きをしているのか考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○映画やゲームで使用されている音楽を聴き、どのような場面で使用されているのかを伝える。</li> <li>○使用されている場面やその情景を表現するために、要素がどうなっているのか考えさせる。</li> <li>○基本的に音色・リズム・旋律・強弱の4つの要素に着目するように伝える。</li> </ul>	◇関・意・態 (発言)
	音色・リズム・旋律・強弱に着目して、 それらの働きからオーケストラが表現している情景を想像しよう！		
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ブルタバ」を聴き、気付いた要素の働きをメモに記入する。</li> <li>・気付いたことのメモを黒板に貼り出す。</li> <li>・貼り出されたメモをもとに、それぞれの標題を表現するために要素がどのような働きをしているのか、全体で意見を共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○それぞれの標題を表現するために要素がどのような働きをしているのか、気付かせたい。</li> <li>○札を用いて、演奏されている部分が <b>A</b> ~ <b>G</b> のどの場面かわかるようにする。</li> <li>○要素ごとにまとめて貼り出すようにする。</li> </ul>	◇関・意・態 (メモ) (発言)
終末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共有した意見を参考に、あらためて「ブルタバ」を聴き、授業の振り返りをシートに記入する。併せて感想を記入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○シートには課題に照らして、できたこと・気付いたこと・難しかったこと・他者の意見から学び・次時に生かしたいこと等を記入させる。</li> </ul>	◇鑑賞の能力 (シート)

